

日本キリスト教会信仰の告白（口語文）

わたしたちが主とあがめる神のひとり子イエス・キリストは、真の神であり、真の人です。主は、神の永遠の計画にしたがい、人となって、人類の罪のため十字架にかかり、完全な犠牲をささげて贖いをなしとげ、復活して永遠のいのちの保証を与え、救いの完成される日までわたしたちのために執り成してくださいませ。

神に選ばれてこの救いの御業を信じる人はみな、キリストにあつて義と認められ、功績なしに罪を赦され、神の子とされます。また、父と子とともにあがめられ礼拝される聖霊は、信じる人を聖化し、御心を行わせてくださいませ。この三位一体なる神の恵みによらなければ、人は罪のうちに死んでいて、神の国に入ることはできません。

旧・新約聖書は神の言であり、そのなかで語っておられる聖霊は、主イエス・キリストを顕らかに示し、信仰と生活との誤りのない審判者です。

教会はキリストのからだ、神に召された世々の聖徒の交わりであつて、主の委託により正しく御言を宣べ伝え、聖礼典を行い、信徒を訓練し、終わりの日に備えつつ、主が来られるのを待ち望みます。

古代の教会は、聖書によって次のように信仰を告白しました。わたしたちもまた、使徒的信仰の伝統にしたがい、讃美と感謝とをもってこれを共に告白します。

〈以下、使徒信条に続く〉



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国をきたらせたまえ。
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

礼拝 毎日曜午前 10:10 より
日曜学校 毎日曜午前 9:30 より
祈り会 毎水曜午前 10:30 より
午後 6:30 より（今週は 6:00 より）

*キリスト教 Q&A、教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2025. 4. 13.

イエスが、ガリラヤからヨルダン川のヨハネのところへ来られた。……ところが、ヨハネは、それを思いとどまらせようとして言った。「わたしこそ、あなたから洗礼を受けるべきなのに、あなたが、わたしのところへ来られたのですか。」しかし、イエスはお答えになった。「今は、止めないでほしい。正しいことをすべて行うのは、我々にふさわしいことです。」そこで、ヨハネはイエスの言われるとおりにした。イエスは洗礼を受けると、すぐ水の中から上がられた。そのとき、天がイエスに向かって開いた。（マタイ 3: 13～17 より）

日本キリスト教会

札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座のご利用を。 振替：02790-7-9082
口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平 6 条 3 丁目 5-15

電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2025年4月13日 No.15

棕櫚の主日礼拝

司式 長老 吉田正幸

川名祐紀子

奏 楽

招きの言葉：ヨエル2：12～13a

■主は言われる。「今こそ、心からわたしに立ち帰れ。断食し、泣き悲しんで衣を裂くのではなくお前たちの心を引き裂け。」あなたたちの神、主に立ち帰れ。

讃美歌 I-6

悔い改めの言葉：イザヤ57：15

■高く、あがめられて、永遠にいまし、その名を聖と唱えられる方がこう言われる。わたしは、高く、聖なる所に住み打ち砕かれて、へりくだる霊の人と共にあり。へりくだる霊の人に命を得させ打ち砕かれた心の人に命を得させる。

讃美歌 I-545

聖 書 ローマ6：1～4（新p280）

祈 り

讃美歌 I-79

説 教 「その死にあずかるための洗礼」

牧師 稲生義裕

讃美歌 I-130

信仰告白 使徒信条（週報裏面）

献 金

主の祈（週報裏面）

頌 栄 I-540

祝 祷

アーメン三唱

後 奏（聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を）

きょうの聖書

- 1では、どういうことになるのか。恵みが増すようにと、罪の中にとどまるべきだろうか。
- 2決してそうではない。罪に対して死んだわたしたちが、どうして、なおも罪の中に生きることができるでしょう。
- 3それともあなたがたは知らないのですか。キリスト・イエスに結ばれるために洗礼を受けたわたしたちが皆、またその死にあずかるために洗礼を受けたことを。
- 4わたしたちは洗礼によってキリストと共に葬られ、その死にあずかるものとなりました。それは、キリストが御父の栄光によって死者の中から復活させられたように、わたしたちも新しい命に生きるためなのです。

—2025年2月2日総会にて決議—
2025年度主題『つかえる・つながる・ひびきあう』
聖書 申命記6：4～5/ヨハネ14：19b～20

礼拝後 春の大掃除(WAX・窓ふき・片付け・折戸撤去等)

今週の集会

- ・14日(月)10:00 絵手紙G
- ・15日(火)10:00 手仕事倶楽部
- ・16日(水)10:00 ご近所の健康作り
10:30 祈り会 I / 18:00 祈り会 II（LINE 参加可能）
- ・17日(木)9:30～/11:00～ガンパルーン体操教室（休会）
10:00～弁当の仕込み(10:30 移動スーパー駐車場に來訪)
- ・18日(金)12:30 とよひら食堂弁当手渡し(12:00 札幌バプテスト・12:30 豊平教会・ディバイディにて手渡し、12:10 路上での手渡し)
- ・19日(土)10:00～イースター祝会準備

牧師の予定（上記以外）

- ・17日(木)10:30 NPO 札幌市里親会理事会
- ・19日(土)11:00 町内会総会

次主日の予告（2025年4月20日）聖餐執行

礼 拝 復活節主日礼拝（ライブ配信）

聖 書 ローマ6：5～8（新p280）

説 教 「イエスと、一つとされて」

讃美歌 I-7, 545, 67, 280, 205, 542

司式：長老武蔵 学 奏楽：ハートマン純子

礼拝後 イースター祝会

報 告

- ・6日(日)礼拝出席 26, 子ども 0, 幼児 0, 陪餐 26
礼拝献金 ¥13,190 高校生以上の集い：7名
- ・9日(水)祈り会 I：6 II：3
- ・11日(金)とよひら食堂 270(教会 106, 札幌 110, 大通 18, 薄野デイベイディ 36, 配達 0, ボラ 8(0)).

お知らせ

イースター礼拝と祝会 4月20日(日)

礼拝 10:10～11:20 「主イエスと一つとされて」
祝会 礼拝後に感謝と喜びを表す楽しい交流の時間を。*前日には、イースターエッグ作りや祝会のお料理を一緒に調えましょう。

- *4月29日14:00～17:30 中村会子中世古楽ワークショップ
- *5月1日(木)12:30～14:30 北星高校「憲法を学ぶ会（社会科授業）」に牧師が講師として伺います。
- *5月3日(土)札幌発寒教会にて、森下一彦牧師が主催する「憲法を読む会」で牧師が講話を担当。
- *5月5日(月)札幌発寒教会森下一彦牧師就職式。祝意を表すために長老吉田正幸と牧師が出席
16:00～ヤスクニ・社会問題委員会（琴似教会にて）
- *5月6日(火) 札幌琴似教会森下眞裕美牧師就職式。祝意を表すために長老吉田正幸と牧師が出席
- *5月8日(木)12:20～12:50 札幌北一条教会コンサートに川名祐紀子さんが出演

ミャンマー大地震被災支援金の募集 軍政下で民衆が軍による激しい弾圧を受けているミャンマーです。大会を通して、軍事政権に資金が渡らないルートから現地に届けます。本日より27日(日)まで受付の募金箱に。